



# 古小だより

瀬戸内町立古仁屋小学校

【学校訓】  
つよく・正しく・美しく

令和7年度 2月号

令和8年2月2日発行

右の二次元  
コードから学  
校HPがご覧  
いただけます。



## 「心を鬼にする」ということ ～相手のことを思って～

校長 岩本 博裕

今日から2月、春の到来が待ち遠しいこの頃です。1月は、学級閉鎖までは行きませんでした。インフルエンザや体調不良で欠席の多い日々が続きました。2月も感染拡大防止に向け、手洗い・うがいの励行、定期的な換気に取り組んでまいります。

さて、2月4日は「立春」です。暦の上では、春ということになります。前日の2月3日は「季節を分ける」という意味で「節分」です。この日に、豆まきをされるご家庭も多いのではないのでしょうか。もともとは、季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると意味で、鬼をはらうために豆まきが始まり、「豆（穀物）には生命力と魔除けの力が備わっていて、鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い、1年の無病息災を願う」のだそうです。季節の変わり目には、体調がすぐれないという事もあるので、こうした行事が行われてきたのかもしれない。「福はうち、鬼は外」が一般的ですが、「福はうち、鬼はうち」とする地方もあると聞きました。鬼を祭っているからだそうです。よい鬼の話も、民話の中にはたくさんあります。



ところで、以前、テレビを観ていたら、「心を鬼にする」という話をしていました。ある体操クラブの話でしたが、子どもたちの才能を開花させるには、「心を鬼にして」指導するというのです。「誉めて育てる」、「子どもの気持ちにそって話を聞く」等、どちらかというと「心を鬼にして」厳しく接することは少なくなったように感じます。クラブのコーチの厳しい指導に涙を流す子もいましたが、技ができたときの達成感を「厳しいけど、とてもうれしい」と表現していました。

「心を鬼にする」とは「他人に対して、可哀想だと思いながらも相手のことを思い、厳しい態度をとる」という意味です。1つ注意してほしいことは、「可哀想だと思いながらも」という部分です。平気で辛く当たっているのではなく、「相手のことを思って」心を痛めながら厳しくしている様子です。そうでなければ「心を鬼にする」ではなく、単なる「鬼」です。

今年度もあと2か月となりました。義務教育の9年間のうち、6年間の小学校での育ちは大変重要です。ですから、学校では毅然とした態度で指導しなければならないことが多々あります。その子にあった方法で「誉めて励まし」「話をよく聞いて」たまには「心を鬼にして」指導を行い、子ども一人ひとりの育ちを振り返り、あと2か月でベストな状態で進学・進級できるよう、教職員一同がんばります。ご家庭でもご協力をよろしくお願いします。

## 様々な先生から学んでいます

本校では、学習指導において専門的な立場の方から指導していただく「出前授業」を積極的に活用しています。

1月20日(火)には食に関する授業を行いました。全児童が授業に参加しました。指導者は大島支庁と瀬戸内漁協の方です。魚という食材を通して、捕る苦労や魚の魅力を学習することができました。体験の場面では、魚の切り身を刺身にする工程や、釣り竿で本物のカツオを釣る体験を行いました。



1月15日(木)16日(金)には、書き初めの授業を行いました。指導者は古仁屋高校の先生と生徒さんです。対象は4,5年生です。書き初めてしか使用しない「条幅(八つ切り)」の紙に書く学習です。字配りや筆遣いなど、専門的な内容を丁寧に教えてくださいました。名前の手本を一人一人作成していただいたのは大変ありがたいことでした。

1月27日(火)には、理科の出前授業を行いました。指導者は九州電力の方です。対象は6年生です。発電のしくみや静電気体験、離島の電力の特性を学びました。児童からは「電気を大事にしようと思った。」「風や水で電気が作れることがわかった。」といった感想がありました。



## 大島紬を卒業記念に

これまで6年生の児童が総合的な学習の時間や休み時間を使って織ってきた大島紬を使って、いよいよ作品づくりに取り組みます。大島紬協同組合の方々のご協力のおかげで、一人一枚ずつ、30cm四方の大島紬の布を確保することができました。この素材で、小物入れなど、児童が作りたい作品を選びます。そして、その作品は卒業を2ヶ月後に控えた6年生児童の卒業記念品として、一生の思い出の品になります。家庭科の学習ですてきな作品に仕上げていけるよう指導しています。

## 歳の祝いを行いました

1月10日(土)に5年生児童の「歳の祝い」を行いました。保護者の方々が、児童のために2学期からこつこつと準備を進めてくれていました。一人一人が保護者の前で将来の夢を堂々と発表しました。児童自身が自分の夢を実現させるサポートができるよう、学校も指導に努めてまいります。



## タブレットが新しくなります

瀬戸内町の施策により、2月から児童が使用するタブレット端末を新調します。大きく変わるのは全端末がLTEを備えていることです。これによりWi-Fi環境がない校外学習でも活用できますし、家庭への持ち帰りも全家庭で可能となるなど学習の幅が広がります。児童が使いこなすには、改めて「タブレット使用のルール」の遵守と「情報モラル」の理解を高める必要があります。学校では全学級でこれらの指導を再度徹底した後、使用を開始します。ご家庭でも児童がWebに接続できるスマホ等の活用について、あらためてご指導をお願いします。

※21時以降はスマホやゲームはOFFとし、親に預ける。  
※家庭ルールをきちんと守る条件の下で、約束を守って使用する環境を整える。  
※SNS(LINE、インスタ、TikTok等)に他者の同意なしの情報进行をあげない。→限定公開でも結局拡散しているかもしれません。

## 給食試食会を行いました

1月23日(金)に給食試食会を行いました。この日は鶏飯と大根の炒め物でした。参加した保護者の方にも大変好評でした。栄養教諭の講話もあり、育ち盛りのお子さんの食について学ぶよい機会となったようです。



## 2月行事予定

2日(月)	給食後下校(職員の研修のため 6-1のみ5時間)
3日(火)	給食後下校(職員の研修のため)
5日(木)	読書の日
6日(金)	新一年生入学説明会(1年給食後下校)
20日(金)	授業参観・学級PTA
25日(水)	新入生体験入学

